

仙台 89ERS と連携した人権啓発活動を実施しました！

令和7年12月14日（日）ゼビオアリーナ仙台で行われた、仙台 89ERS 対 京都ハンナリーズ戦において、人権啓発活動を実施しました。

仙台北務局、宮城県人権擁護委員連合会及び仙台 89ERS は、人権意識を高め、誰一人取り残されることのない社会を実現することを目的として、令和3年度に連携協定を締結し、毎年、人権啓発活動を行っています。

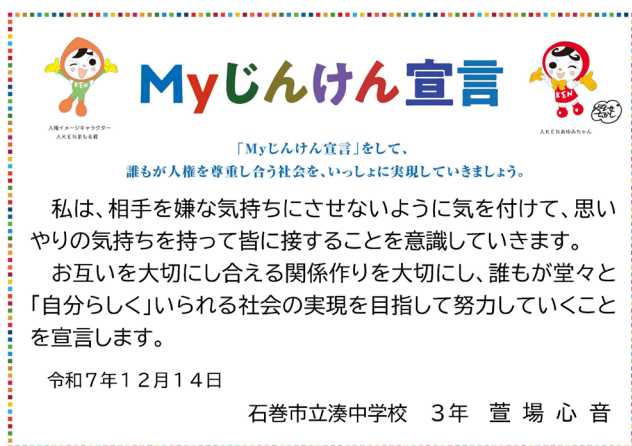
当日、入場口において、第44回全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会の仙台 89ERS 賞受賞作品を掲載したチラシと、人権イメージキャラクター及び仙台 89ERS チームキャラクターがコラボしたクリアファイルを配布しました。



また、ハーフタイムでは、4300人を超える来場者がある中、会場内の大型ビジョンに、人権啓発キャッチコピー「『誰か』のこと じゃない」や人権相談の電話番号などを掲示し、「ひとりひとりが尊重される社会を築いていきましょう」と呼びかけを行い、横断幕を持って行進しました。



また、第44回全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会で仙台89ERS賞を受賞した石巻市立湊中学校3年萱場心音さんが「Myじんけん宣言」を行い、観客から大きな拍手が送られました。



仙台法務局と宮城県人権擁護委員連合会は、今後も、仙台89ERSと連携して、人権啓発活動を行って参りますので、皆様の御支援をよろしくお願いいたします。

